


# 平成27年度 たかねまちづくり協議会 定期総会資料




日時： 平成27年4月19日（日）  
午後4時から  
場所： みどりの里

## まちづくりの理念



互いに支え合って固有の自然や歴史文化を守り、  
暮らしやすい地域環境をつくる。

## まちづくりの将来像



- 美しい山村の景観を守る取り組みが行われ、それに伴って人々が集まっている。
- 伝統文化がしっかりと保存・継承・PRされる地域になっている。
- 人と地域とのつながりを大切にし、健康でいつまでも安心して暮らせる地域になっている。
- 地域内外の交流事業がたくさん行われ、若者の定住促進も進んでいる。
- 地域内の仕事が増え、雇用の場が増えている。

# 平成27年度 たかねまちづくり協議会定期総会

## 総会次第

1 開 会

2 協議会長あいさつ

3 来賓祝辞

市議会議員 鈴木いせ子様

市議会議員 板垣千代子様

4 議長及び議事録署名人の選出

5 議 事

第1号議案 平成26年度事業報告及び収支決算の承認について  
監査報告について

第2号議案 役員承認について

第3号議案 平成27年度事業計画及び収支予算の承認について

6 議長退席

7 閉 会

第1号議案

平成26年度事業報告及び収支決算の承認について

平成26年度事業報告及び収支決算について、別紙のとおり承認を求めます。

平成27年4月19日 提出  
たかねまちづくり協議会 会長 本間 太一

平成27年4月19日 承認  
たかねまちづくり協議会 総会議長

## 平成26年度事業報告書

区分	事業名、取組項目	実施時期	参加者	取組内容	効果・課題等
開発交流部	<b>(1) 食による住民交流事業</b>				
	①郷土料理を味わう会	H26. 11. 16（日） （高根区民会館）	高根地域住民 87名 （料理協力員 16名含む）	・身近な郷土料理や地域食材を使った料理を利用して地域住民・市外の方々と交流した。 料理：12品 参加費：1,000円	・料理協力員の方も一緒に会食し、郷土料理や地域食材料理について話し合い、集落間、世代間交流ができた。
	②専門部会			6回	
	<b>(2) 地域のお宝再発見事業</b>				
	①たかねまちあるき	H26. 9. 6（土） （高根区民会館）	49名	・午前中は予めコースを定めまちあるきを実施した。昼食交流会の後、午後からは参加者がワークショップを行い、最終的に集落のキャッチフレーズをまとめた。	・事業が浸透し、大勢の方が参加してくれた。また、昼食と懇親会には、地元集落のあちゃんたちが手作りのごちそうでもてなし、参加者と交流した。 ・今後、まちあるきの成果を協議会のPRに活用し、地域のお宝を生かした事業実施を検討していきたい。
③実行委員会ほか会議				6回	
環境安全部	<b>(1) 環境美化事業</b>				
	①クリーン作戦	H26. 4. 20（日） 午前7時から	全集落で500名	全集落一斉のゴミ拾い。	全集落が一斉に行った事で達成感あり良かった。 ・地元の方が大勢でもらい協力してもらって良かった。 ・「燃えるゴミ」、「燃えないゴミ」の分別の徹底。
	②朝日みどり小学校花いっぱい	H26. 4. 12（土） （朝日みどり小学校） H26. 6. 21（土） （朝日みどり小学校） ・6月～9月 （朝日みどり小学校）  H26. 10. 26（日） （朝日みどり小学校）	協議会役員 11名  協議会役員ほか 11名 協議会役員  協議会役員 9名	・朝日みどり小学校 芝桜植え。  ・朝日みどり小学校 芝桜刈り込み、防虫、追肥等花壇管理を行った。  球根植えの床作り	・学校で花に触れる機会が増え、草取りや花がら摘みをする児童が見られた。 ・今後、朝日みどり小学校が地域の公園や憩いの場となれるよう学校や地域と協議を重ねていきたい。

	③岩沢スイセンロード	H26. 6. 8 (日) H26. 8. 28 (月) H26. 10. 4 (土) H26. 10. 19 (日)  H26. 10. 26 (日) (岩沢県道沿い)	協議会役員 3 名 本間会長 岩沢区役員 9 名 中原集落ボランティアほか 16 名  中原集落ボランティアほか 32 名	草刈り 岩沢橋草刈り 草刈り  ・岩沢、中原集落県道沿い草刈り、畝作り 約 200m に植え床を作った。  スイセン球根植え 約 1000 球	・子どもからお年寄りまでたくさんの方が参加してくれた。 ・春一番に咲くスイセンを選んでよかった。  ・植え方について、指導する役員側の知識向上が必要である。	
	④専門部会等			7 回		
	<b>(1) 高齢者元気事業</b>					
	①地域の茶の間支援	H26. 4 月～ H27. 3 月	高根地域内茶の間他 8 集落	・講師謝礼について 1 回 5 千円を限度として助成した。	・全集落からの申請あり。 ・地域あげてやらなければならない事業と思うので継続してやっていきたい。	
	<b>(2) 地域ふれあい事業</b>					
①笑顔であいさつ運動	H26. 4. 8～4. 25 H26. 8. 29～9. 19 H26. 7 月～8 月  H26. 10. 18 (土)	協議会役員 10 名 朝日みどり小学校児童、教職員  高根地区全集落 高根地域 8 集落 11 箇所 156 名  朝日みどり小学校作品展来場者 約 400 名	・児童の安全を見守り、あいさつを交わす。  ・夏休み集落子ども会ラジオ体操に参加した。  ・あいさつ運動推進活動を行った。	・朝日みどり小学校の体操着に因んで「みど小ブルー」と名付けたお揃いの T シャツを作成した。大変好評で様々なまちづくりイベントで着用した。  ・推進活動には昨年度募集したポスター、標語を利用したポケットティッシュやのぼり旗を作成し活用した。 ・交流広場は、皆さん協力的で良かった。 ・のぼり旗が古くなってきた集落もあるので購入も考える。		
②専門部会等			4 回			
<b>地域振興部</b>	<b>(1) 地域振興事業</b>					
	①情報紙の発行	4 回 H26. 6. 15 H26. 10. 1 H26. 12. 15 H27. 3. 15	高根地域全世帯配布	・まちづくり協議会の取り組み状況や地域話題を紹介する「まちづくり通信」を発行した。	・協議会の取り組みや地域話題を周知できた。	
	②朝日みどり小学校作品展まちづくり交流広場	H26. 10. 18(土)	朝日みどり小学校児童、保護者、教職員ほか約 400	・朝日みどり小学校との連携事業。 ・児童と一緒に餅つ	・子どもたちに杵つき餅のおいしさを伝えられた。	

				名	きをし、来場者にとち餅、杵つき餅、山もちをふるまった。	・ワークショップみたいな事が出来るよう少しずつ活動を広げていきたい。 ・ガスコンロを使用するので立ち入り禁止区域を設けたほうがいい。
		③専門部会			9回	
協議会	<b>(1) 研修事業</b>					
		①先進地視察	H26. 7. 26 (土)	長野県長野市松代町 参加者 12 名	・「NPO 法人夢空間松代のまちと心を育てる会」への視察研修を実施した。	・先進地のまちづくりに触れ、自分たちのまちづくりの方向性を考える機会を得た。
	<b>(2) 集落支援事業</b>					
		①集落活性化支援事業助成金交付	H26. 5 月 ～ H27. 3 月	高根地域全集落	・地域内集落が行う事業に対して助成金を交付した。 (※別紙のとおり)	・集落の活性化につながった。
<b>(3) その他</b>						
		①役員会等			3回	

## 平成26年度 集落活性化支援事業一覧

(金額単位:円)

集落名	事業名	事業の目的、内容等	決算額	交付額
高根	高根区民運動会	区民の健康増進と集落内の親睦を図る。優勝旗・優勝杯を目指し、赤・白・黄の3組に別れ、ジュース入れ、玉入れ・ムカデリレー・借り物競争・綱引き・混合リレー等の得点競技の他、パン食い競争・各種団体レースなどのレクリエーション種目等を行う。 ※高根区民ほか 300人	201,656	25,000
	高根サマーフェスティバル	区民及び帰省客を含め、触れ合いの場を設けることにより集落内における親睦を深める。雨のため会場を旧高値小学校体育館に移して、盆踊り・利き酒大会・お楽しみ抽選会などの実施。櫓を囲むように見物席を設置した。また、各種団体による、飲食物等の露店の出店により場を賑やかにした。 ※高根区民、帰省客500人	95,147	25,000
関口	仮装盆踊り大会	有史以来、関泉寺の広場に老若男女が集まり輪になって踊る集落上げての行事であり、今後とも伝統文化として守り育て、集落の活性化を図る。 集落民と帰省客を含め集落人口の四分の一以上の約130名が参加した。また、仮装大会には7組(33名)の方々が様々な衣装で変装し会場を大いに盛り上げた。最後に恒例である抽選会が行われた。 *参加人数130名	133,226	25,000
	関口集落活性化事業	荒城山、三吉様の遊歩道を整備することにより、集落民が地元の歴史に関心を持ってもらうことと、遊歩道の安全確保を図る。今年度は朝日みどり小学校の児童が関口集落に遠足に予定になっているので丁寧な遊歩道の整備と頂上付近の樹木を伐採して下界の景色を見えるようにした。また、桜並木の草刈り整備、及び桜の木の枝打ち施肥をすることにより桜並木の保護、環境整備を図った。	65,000	25,000



集落名	事業名	事業の目的、内容等	決算額	交付額
黒田	黒田甚句保存会 裃纏購入事業	伝統文化を保存、継承するとともに集落住民のふれあい・親睦を図る。 甚句保存会(裃纏30着、帯30本を新たに購入)の小中学生による笛、太鼓披露や綿あめ、かき氷の無料提供、抽選会など盛り沢山のメニューが用意されている。	345,000	25,000
	黒田区敬老会	多年にわたり地域及び家庭に尽くしてきた高齢者を敬愛し長寿を祝う。 ・記念撮影 ・敬老者全員に豪華景品が当たるビンゴゲーム ・敬老者による踊り、役員カラオケ ・甚句保存会の協力で盆踊り(小中学生笛太鼓披露) ・長寿を祝い万歳三唱。	226,600	25,000
中原	中原納涼盆踊り	先祖の供養及び区民の親睦融和と帰省客との交流を図る。また、伝統行事である盆踊りの継続を守るために座元後継者の育成強化することにより集落活性化を促進する。 集落センター前広場中央に檜を設置し、午後7時から10時まで檜を中心に円を描いて区民、帰省客総出で踊る。檜では太鼓、笛、鐘で中原伝統の甚句を奏で歌い手が歌う。又踊りの終了後番号を記した団扇を配布し抽選で景品を与える。会場の一隅では壮年部と婦人会の屋台も出店する。なお、盆踊りの1か月前から座元後継者を含めた練習を開始する。 区民、帰省客 150人	50,045	25,000
	中原敬老祝賀会	長年にわたり社会に尽力して戴いた方感謝と敬意を表するとともに長寿を祝うため、高齢の方が一同に会し、敬老祝賀会を実施することで高齢の方の外出を促進し地域の方々との交流を図る。 市の敬老事業対象者71名に招待状を届け32名の出席にて午前10時から午後1時まで祝賀会を実施しました。欠席者の39名には祝賀会と同様の料理パック、祝い酒等を配達	226,600	25,000

集落名	事業名	事業の目的、内容等	決算額	交付額
中原		しました。また、施設等にいる7名の方には記念品を贈り、市議員、区役員の方々も出席し保育園児の踊りに微笑み、講師の阿賀野市光円寺の渡邊住職の講演は、老人とは思えない大熱演には皆様大感激していました。 中原区民:118名		
朝日中野	世代交流納涼祭	集落住民のふれあい交流活動を通して親睦を図り、集落の一体感をつくりだす。 子どもから大人までの住民を対象に行う。 バーベキュー、夜はこどもたちと花火を楽しむ。 中野住民:55人	58,992	25,000
薦川	集落研修事業	先進地、農産物、特産物直売所(四季味わい館)を視察し、薦川産コシヒカリ、野菜、山菜等の販売方法を考える。また、研修視察を通して親睦を図り、集落の一体感をつくりだす。 食のブランド「南魚沼産コシヒカリ」と地元野菜、特色ある産物品販売を通して、人と地域の食が集まる。(フード・ステーションの視察) 越後ワイナリの見学 他 参加者36人	307,948	25,000
	風祭り	集落住民のふれあい、交流活動を通して親睦を図り集落の一体感をつくりだす。 朝早くより集落内の林道、農道、県道(法面)の草刈り。午後、役員と係りの人々による買い物、会場設営を行ない、夜には作業の慰労と子ども達との花火大会を行った。 参加人数60人	48,468	24,000
岩沢	岩沢集落賽の神	賽の神行事を通じ集落の活性化を図り、老若男女の交流を図る。 集落全戸に開催案内文書を配布し参加を促す。 今年度は周辺に竹灯籠を配置し、幻想的な雰囲気作りを予定している。 賽の神の準備に小中学生にも参加してもらい交流を図る。 参加人数 100人	40,000	20,000

## 平成26年度 収支決算書

## 収 入

(単位：円)

区 分	決算額	予算額	比較	説 明
1 地域まちづくり交付金	2,214,000	2,214,000	0	・市地域まちづくり交付金
2 繰越金	279,993	279,000	993	・平成25年度からの繰越金
3 雑収入	85,580	40,000	45,580	・参加者負担金ほか 85,327 ・貯金利子 71 ・積立利子 182
合 計	2,579,573	2,533,000	46,573	

## 支 出

(単位：円)

区 分	決算額	予算額	比較	説 明
1 開発交流経費	278,580	270,000	8,580	
1 食による住民交流事業	217,123	240,000	△ 22,877	
2 地域のお宝再発見事業	61,457	30,000	31,457	
2 環境安全経費	376,996	254,000	122,996	
1 環境美化事業	376,996	254,000	122,996	
3 健康福祉経費	209,800	250,000	△ 40,200	
1 高齢者元気事業	45,000	80,000	△ 35,000	
2 地域ふれあい事業	164,800	170,000	△ 5,200	
4 地域振興経費	447,501	310,000	137,501	
1 地域情報紙発行业業	164,916	160,000	4,916	
2 地域振興事業	282,585	150,000	132,585	
5 組織運営経費	478,159	609,000	△ 130,841	
1 報償費	196,000	200,000	△ 4,000	
2 旅費	118,420	150,000	△ 31,580	
3 需用費	142,075	179,000	△ 36,925	
4 役務費	864	30,000	△ 29,136	
5 使用料及び賃借料	4,800	10,000	△ 5,200	
6 備品購入費	0	30,000	△ 30,000	
7 負担金	16,000	10,000	6,000	
6 集落活動支援経費	294,648	400,000	△ 105,352	
1 集落活性化支援事業	294,648	400,000	△ 105,352	集落活性化支援事業口座振込手数料 648
7 基金積立金	300,182	300,000	182	
1 お宝冊子編集基金積立金	300,182	300,000	182	
8 予備費	0	140,000	△ 140,000	
1 予備費	0	140,000	△ 140,000	
合 計	2,385,866	2,533,000	△ 147,134	

収入 2,579,573 円 - 支出 2,385,866 円 = 差し引き残額 193,707 円 (次年度へ繰越)

## 積立金

(単位：円)

名 称	平成25年度末 残 高	増 加	平成26年度末 残 高	説 明
1 お宝冊子編集基金	600,061	300,121	900,182	たかねまちあるき大作戦で再発見した地域のお宝をまとめ冊子をつくり、高根地域全世帯に配布する。

## 積立金台帳

積立金の名称	お宝冊子編集基金				
積立の目的	たかねまちあるき大作戦で再発見した地域のお宝をまとめ冊子をつくり、高根地域全世帯に配布する。				
積立開始年月日	平成25年3月27日				
積立終了予定年月日	平成29年12月28日				
保有方法	定期貯金証書（JAにいがた岩船朝日支店）				
異動年月日	異動事由	増加額	減少額	現在高	備考
H25.3.27	設置	300,000		300,000	
H26.3.28	利子	61		300,061	
H26.3.28	積立	300,000		600,061	
H27.3.30	利子	121		600,182	
H27.3.30	積立	300,000		900,182	

## 備 品 台 帳

No.	分 類	物 品	規 格	購 入 日	価 格	購 入 先	保 管 場 所	備 考
1	事務機器	デジタルカメラ	FUJIFILM F800EXR	H25. 3. 5	18,800	(株) ノジマ	朝日支所 地域振興課	
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

# 監査報告書


たかねまちづくり協議会規約第18条第2項の規定に基づき、平成26年度たかねまちづくり協議会事業報告書及び決算報告書について監査を実施しましたので報告します。

## 監査の結果


- (1) 収入支出の証拠書類及び貯金通帳を照合した結果、誤りなく適正に処理していると認めます。
- (2) 事業報告書は、たかねまちづくり協議会の事業運営の状況を正しく示しているものと認めます。

平成27年4月7日

監事

今井ヒサ子 

監事

宇鉄 久美子 

第2号議案

役員の承認について

平成27年・28年度役員について、別紙のとおり承認を求めます。

平成27年4月19日 提出  
たかねまちづくり協議会 会長 本間 太一

平成27年4月19日 承認  
たかねまちづくり協議会 総会議長

## たかねまちづくり協議会役員名簿

(敬称略)

No.	役 職	氏 名	集 落	専 門 部
1	会 長	和 田 壽 久	黒 田	
2	副会長	海 沼 順 一	関 口	
3	副会長	斎 藤 元	岩 沢	
4	事務局長	岩 沢 和 英	中 原	環境安全部
5	会 計	遠 山 充	高 根	開発交流部
6	監 事	宇 鉄 久美子	北 大 平	開発交流部
7	監 事	板 垣 一 利	高 根	環境安全部
8	理 事	遠 山 悦 男	高 根	開発交流部 (部長)
9	理 事	鈴 木 玲 子	高 根	開発交流部
10	理 事	小 川 寿 幸	関 口	開発交流部
11	理 事	岩 沢 邦 夫	中 原	開発交流部
12	理 事	鈴 木 和 美	中 原	開発交流部
13	理 事	高 橋 威	岩 沢	開発交流部
14	理 事	本 間 健 二	岩 沢	環境安全部 (部長)
15	理 事	鈴 木 洋 一	北 大 平	環境安全部
16	理 事	斎 藤 厚 子	岩 沢	環境安全部
17	理 事	板 垣 忠 司	黒 田	環境安全部
18	理 事	横 山 亨	関 口	環境安全部
19	理 事	小 柳 清 一	朝日中野	環境安全部
20	理 事	小 田 元一郎	薦 川	健康福祉部 (部長)
21	理 事	鈴 木 利 文	中 原	健康福祉部
22	理 事	鈴 木 亜 矢子	高 根	健康福祉部
23	理 事	板 垣 美 春	薦 川	健康福祉部
24	理 事	飯 沼 巳 智子	岩 沢	健康福祉部
25	理 事	宍 戸 ヨキノ	関 口	健康福祉部
26	理 事	高 野 克 徳	朝日中野	健康福祉部
27	理 事	飯 沼 聡	岩 沢	地域振興部 (部長)
28	理 事	佐 藤 健 吉	関 口	地域振興部
29	理 事	井 上 恵美子	朝日中野	地域振興部
30	理 事	小 田 弘	薦 川	地域振興部
31	理 事	宇 鉄 康 裕	北 大 平	地域振興部
32	理 事	鈴 木 真 実	中 原	地域振興部
33	理 事	相 馬 聡一郎	高 根	地域振興部
34	理 事	大 田 政 和	黒 田	地域振興部



### 第3号議案

#### 平成27年度事業計画及び収支予算の承認について

平成27年度の事業計画及び収支予算について、案により承認を求めます。

平成27年4月19日 提出  
たかねまちづくり協議会 会長

平成27年4月19日 承認  
たかねまちづくり協議会 総会議長

## 平成27年度事業計画書

区分	事業名、取組項目	実施時期	対象・人員	取組内容
<b>開発交流部</b>	<b>(1) 食による住民交流事業</b>			
	①郷土料理を味わう会	H27. 10. 25 (日)	高根地域住民 80名程度 (協力員含む)	・身近な郷土料理や地域食材を使った料理を利用して地域住民が交流する。
<b>環境安全部</b>	<b>(2) 地域のお宝再発見事業</b>			
	①冊子とマップの作成準備	H27. 4～H28. 3	編集委員ほか有志	・各集落のまちあるきが終了したので高根地域の名所や集落に伝わる伝統文化などをまとめる。
<b>健康福祉部</b>	<b>(1) 環境美化事業</b>			
	①たかね花いっぱい運動	H27. 4 下旬～H27. 5 初旬 (朝日みどり小)	協議会役員ほか有志	・地域内の公共施設に花の苗を植える。(ラベンダーほか)
<b>地域振興部</b>	②クリーン作戦	H27. 4. 19 (日) 7:00～	高根地域全集落	・集落ごとに計画を立て一斉にごみ拾いを実施する。
	<b>(1) 高齢者元気事業</b>			
<b>協議会</b>	①地域の茶の間支援	H27. 4 月～ H28. 3 月	高根地域各集落地域の茶の間	・講師謝礼について1万円を限度として助成する。
	<b>(2) 地域ふれあい事業</b>			
<b>地域振興部</b>	①笑顔であいさつ運動	H27. 4. 7～4. 24(金) 夏休み明け1週間 H27. 7 月～H27. 8 月 H27. 10 月 17 日(土)	朝日みどり小学校児童、教職員 高根地域全集落 朝日みどり小作品展来場者	・児童の安全を見守り、あいさつを交わす。 ・夏休み集落こども会ラジオ体操に参加する。 ・あいさつ運動推進活動を行う。
	<b>(1) 地域振興事業</b>			
	①地域情報紙の発行	H27. 4 月～H28. 3 月	高根地域全世界配布	・まちづくり協議会の取り組み状況や地域の話題を紹介するまちづくり通信を年4回発行する。
<b>協議会</b>	②朝日みどり小学校作品展交流広場	H27. 10 月 17 (土)	児童、教職員、保護者、地域住民	・朝日みどり小学校との連携事業。 ・餅つきや郷土料理づくりを通じて子どもたちにふるさとのおいしい味を伝える。
	③高根フロンティアクラブ夏祭り共催	H27. 8 月第1日曜日	高根地域住民	・イベントへの協力
	<b>(1) 研修事業</b>			
<b>協議会</b>	①先進地視察	未定	未定	・先進地視察を行い、まちづくりを担う人材を育成する。
	<b>(2) 集落支援事業</b>			
<b>協議会</b>	①集落活性化支援事業助成金交付	H27. 5 月～ H28. 3 月	高根地域全集落	・1事業あたり事業費の1/2以内で25,000円を上限とする。 ・1集落あたり2事業以内とする。

平成27年度 収支予算書

収 入

(単位：円)

区 分	本年度	前年度	比 較	説 明
1 地域まちづくり交付金	2,263,000	2,214,000	49,000	市地域まちづくり交付金
2 繰越金	193,707	279,000	△ 85,293	平成26年度からの繰越金
3 雑入	39,293	40,000	△ 707	参加者負担金ほか
合 計	2,496,000	2,533,000	△ 37,000	

支 出

(単位：円)

区分	事 業	本年度	前年度	比 較	説 明
1	開発交流経費（開発交流部）	320,000	270,000	50,000	
	1 食による住民交流事業	240,000	240,000	0	郷土料理を味わう会
	2 地域のお宝再発見事業	80,000	30,000	50,000	冊子の編集活動費
2	環境安全経費（環境安全部）	260,000	254,000	6,000	
	1 環境美化事業	260,000	254,000	6,000	たかねクリーン作戦 ほか
3	健康福祉経費（健康福祉部）	250,000	250,000	0	
	1 高齢者元気事業	80,000	80,000	0	地域の茶の間支援
	2 地域ふれあい事業	170,000	170,000	0	笑顔であいさつ運動
4	地域振興経費（地域振興部）	320,000	310,000	10,000	
	1 地域情報紙発行事業	170,000	160,000	10,000	まちづくり通信発行(年4回)
	2 地域振興事業	150,000	150,000	0	朝日みどり小学校作品展交流広場
5	組織運営経費	610,000	609,000	1,000	
	1 報償費	200,000	200,000	0	役員活動費
	2 旅費	150,000	150,000	0	先進地研修視察
	3 需用費	150,000	179,000	△ 29,000	事務用消耗品 ほか
	4 役務費	30,000	30,000	0	切手ほか
	5 材料及び賃借料	10,000	10,000	0	会場等借り上げ料ほか
	6 備品購入費	30,000	30,000	0	備品購入
	7 負担金	40,000	10,000	30,000	会議等負担金
6	集落活動支援経費	400,000	400,000	0	
	1 集落活性化支援事業	400,000	400,000	0	集落行事、文化保存等への支援
7	基金積立金	250,000	300,000	△ 50,000	
	1 お宝冊子編集基金積立金	250,000	300,000	△ 50,000	
8	予備費	86,000	140,000	△ 54,000	
	1 予備費	86,000	140,000	△ 54,000	予備費
合 計		2,496,000	2,533,000	△ 37,000	

収支差引き残金なし 0円  
 予算の補正、流用については会長に一任する。

たかねまちづくり協議会代議員名簿（平成27年4月～）

（敬称略）

No.	集 落	氏 名	備 考
1	高 根	遠山 政好	
2	高 根	遠山眞佐美	
3	高 根	鈴木 友吉	
4	高 根	鈴木 正二	
5	高 根	板垣 圭	
6	高 根	遠山 一夫	
7	高 根	遠山 紀子	
8	北大平	宇鉄 清	
9	北大平	宇鉄 大博	
10	北大平	宇鉄 滋一	
11	関 口	園部 好弘	
12	関 口	海沼 和彦	
13	関 口	佐藤 多悦	
14	関 口	佐藤 了	
15	関 口	園部 堅一	
16	関 口	小田 哲司	
17	黒 田	鈴木 重彦	
18	黒 田	難波 義之	
19	黒 田	加藤 保治	
20	黒 田	大田 保	
21	黒 田	小池 彰	
22	中 原	鈴木 昭夫	
23	中 原	鈴木 勇	
24	中 原	岩沢 弘	
25	中 原	岩澤 廣榮	
26	中 原	鈴木 浩美	
27	中 原	鈴木 雅世志	
28	朝日中野	井上 伸一	
29	朝日中野	相馬 一夫	
30	朝日中野	中村 亘	
31	薦 川	小田長次郎	
32	薦 川	小田 進	
33	薦 川	小田 静一	
34	岩 沢	飯沼 重勝	
35	岩 沢	大場 良一	
36	岩 沢	斎藤 孝	
37	岩 沢	本間 登	
38	岩 沢	本間 孝夫	
39	岩 沢	飯沼 勇	
40	岩 沢	板垣 洋	

たかねまちづくり協議会評議委員名簿

(敬称略)

No.	役 職	氏 名	備 考
1	高根区長	相馬 忠男	
2	北大平区長	宇鉄 憲一	
3	関口区長	園部 健	
4	黒田区長	板垣 壽弘	
5	中原区長	鈴木 美彦	
6	朝日中野区長	宮村 安二	
7	薦川区長	小田 國雄	
8	岩沢区長	飯沼 和英	

# たかねまちづくり協議会規約

平成24年3月25日制定

(目的)

**第1条** 本会は、地域の個性や課題に応じた活性化対策を高根地域に暮らす住民がお互い知恵を出し、互いに支え合って固有の自然や歴史文化を守り、暮らしやすい地域環境をつくることを目的とする。

(名称)

**第2条** 本会は、たかねまちづくり協議会と称する。

(事務所)

**第3条** 本会の主たる事務所は、村上市岩沢5611番地「村上市朝日支所」内に置く。

(事業)

**第4条** 本会は、第1条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 地域の課題解決、地域振興及び住民交流に関すること。
- (2) 健康及び福祉の増進に関すること。
- (3) 安全及び安心に関すること。
- (4) 環境の保全及び改善に関すること。
- (5) 地域資源の有効活用に関すること。
- (6) 地域の産業振興に関すること。
- (7) コミュニティビジネス等地域経営に関すること。
- (8) その他、まちづくりに関し、特に必要なこと。

(構成員)

**第5条** 本会の構成員は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 高根地域に居住する住民
- (2) 高根地域で事業を実施する個人もしくは法人
- (3) 高根地域で活動する各種団体

(役員)

**第6条** 本会に次の役員を置く。

- |          |       |
|----------|-------|
| (1) 会長   | 1名    |
| (2) 副会長  | 2名    |
| (3) 事務局長 | 1名    |
| (4) 会計   | 1名    |
| (5) 理事   | 30名以内 |
| (6) 監事   | 2名    |

2 役員は、構成員の中から評議委員会が推薦し、総会の承認を得るものとする。

(役員職務)

**第7条** 会長は、本会を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。
- 3 事務局長は、本会の事務及び事務局を総括する。
- 4 会計は、本会の会計業務を総括する。
- 5 理事は、本会の円滑な運営に努めるとともに、いずれかの専門部に属し活動する。
- 6 監事は、本会の事業及び会計の執行状況を監査し、総会に報告する。

(役員任期)

**第8条** 役員任期は、2年とする。ただし、再任は妨げない。

- 2 補欠により選出された役員任期は、前任者の残任期間とする。

(代議員)

**第9条** 構成員に代わって総会に出席する代議員を置く。

- 2 代議員は、「別表 - 1」により構成員の中から各集落の区長が選出する。
- 3 代議員は総会において、役員会が提案する議題を審議し、議決する。
- 4 代議員任期は、2年とする。ただし、再任は妨げない。
- 5 補欠により構成員から選出した代議員任期は、前任者の残任期間とする。
- 6 役員は代議員になることができない。

(会議)

**第10条** 本会に次の会議を置く。

- (1) 総会
- (2) 役員会
- (3) 評議委員会
- (4) 専門部会

(総会)

**第11条** 総会は、代議員をもって構成する本会の最高議決機関であり、本規約に定める事項のほか、本会の目的を達成するために必要な事項を審議決定する。

- 2 総会は、通常総会及び臨時総会とし、会長が招集する。
- 3 通常総会は、毎年度1回開催し、臨時総会は、会長が必要と認めたとき、又は、代議員の2分の1以上の請求があった場合に開催するものとする。
- 4 総会は、委任状を含めた代議員の2分の1以上の出席により成立するものとする。なお、委任状により議決権を委任した代議員において、受任者が特定されないものは、議長に委任したものとみなす。
- 5 総会の議長は、代議員の互選によるものとする。
- 6 総会の議事は、出席した代議員の過半数で議決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 総会は、この規約に定める事項のほか、次の各号に掲げる事項を審議する。
  - (1) たかねまちづくり計画の策定及び変更に関すること。

- (2) 規約の制定及び改正に関すること。
- (3) 役員承認に関すること。
- (4) 年度事業計画、事業報告、予算及び決算に関すること。
- (5) その他、重要事項に関すること。

(総会の議事録)

**第12条** 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 代議員の現在数及び出席者数（表決委任者を含む）
- (3) 開催目的、審議事項及び議決事項
- (4) 議事の経過の概要及びその結果
- (5) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録は、議長及びその会議において選任された議事録署名人2人以上が署名押印し、事務所に備え付けておかなければならない。

(役員会)

**第13条** 役員会は、総会に付議する事項及び本会の運営に関する事項を審議、決定する。

- 2 役員会は、会長、副会長、事務局長、会計及び理事をもって構成し、会長が必要に応じ招集し、議長となる。
- 3 役員会は、構成する役員2分の1以上の出席により成立するものとする。
- 4 役員会は、本会の運営で緊急を要する重要事項に限り、総会の議決を得ず、執行することができる。

ただし、その経過は、総会に報告するものとする。

(評議委員会)

**第14条** 評議委員会は、各集落区長で構成し、本会役員推薦及び本会の運営に係る助言を行う。

- 2 評議委員会は、会長又は評議委員の求めに応じ、開催することができる。

(専門部)

**第15条** 専門部は、総会で決定された方針に基づき事業を実施するものとし、次の専門部を設置する。

- (1) 開発交流部
- (2) 環境安全部
- (3) 健康福祉部
- (4) 地域振興部

- 2 専門部は、本会の構成員で構成する。
- 3 専門部には、部長及び副部長を置く。
- 4 部長は、専門部を代表し会務を総括する。
- 5 副部長は、部長を補佐し、部長が事故あるとき又は部長が欠けたときは、その職務を代行する。
- 6 専門部会は、必要に応じて部長が招集する。



(事務局)

**第16条** 本会の円滑な運営及び事業実施に資するため、事務局を置く。

- 2 事務局には、事務局長及び事務局員を置く。
- 3 事務局長は、会務及び会計を掌握する。
- 4 事務局員は、事務局長を補佐し、本会の事務及び会計事務を処理する。

(会計)

**第17条** 本会の運営等に係る経費は、地域まちづくり交付金及びその他収入をもって充てる。

- 2 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。
- 3 年度開始後に予算が総会において議決されていない場合においては、会長は、総会において予算が議決される日までの間は、前年度の予算を基準にして収入支出をすることができる。

(監査)

**第18条** 会長は、事業年度終了後、事業報告書、収支決算書及び積立金台帳を作成して監事に提出し、その監査を受けなければならない。

- 2 監事は、前項の書類を受領したときは、これを監査し、監査報告書を作成して会長に報告するとともに、会長はその監査報告書を総会に提出しなければならない。

(規約の変更)

**第19条** この規約は、総会において総会出席者の4分の3以上の議決を得なければ変更することはできない。

(書類及び帳簿の備付け)

**第20条** 本会の主たる事務所には、本会の事業実施に係る書類、収入及び支出に関する証拠書類並びに帳簿等活動に関する全ての書類を備え付け、公開するものとする。

(個人情報保護の取扱い)

**第21条** 本会が各種取組みを推進するため必要とする個人情報の取得、利用、提供及び管理については、適正に運用するものとする。

(その他)

**第22条** この規約に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、会長が役員会に諮り、別に定める。

## 附 則

- 1 この規約は、平成24年3月25日から施行する。
- 2 本会設立時の役員任期は、第8条の規定に関わらず、本会設立の日から始まり、平成25年度の通常総会で新役員が承認されるまでの期間とする。

一部改正 平成25年4月21日

## 別表 - 1

### 代議員の選出について

#### 1 定員

##### (1) 各集落割り

集落	代議員数
高根	7人
北大平	3人
関口	6人
黒田	5人
中原	6人
朝日中野	3人
薦川	3人
岩沢	7人
総計	40人

#### 2 選出方法

(1) 各集落からの推薦による。